

「ともにまなぶ」



■エピソード



1

直子は、一郎、子どもの浩太郎、恵の4人家族。
リビングで浩太郎と話しをしている。

直子「恵、遅いわねえ。浩太郎、何か聞いてない？」

浩太郎「ううん、聞いてないよ。」

直子「そう、もう8時なのに……」

そこへ一郎が帰ってきた。

一郎「ただいま。」

直子「お帰りなさい、恵がまだ帰ってこないのよ。」

一郎「どこへ行ったんだ？携帯持ってるんだろ？かけてみたらいいじゃないか。」

直子「それが電源切ってるみたいで出ないのよ。」



2

その時、恵が帰ってきた。

恵「ただいま〜。」

直子「今までどこに行ってたの？こんな時間まで。」

恵「田中くんと話してたら、遅くなっちゃった。」

一郎「2人だけでか?!」

恵「いいでしょ、私の勝手じゃない！ほっといて。」

そう言って、自分の部屋へ行ってしまった。

一郎「なんだ、あの態度は。」

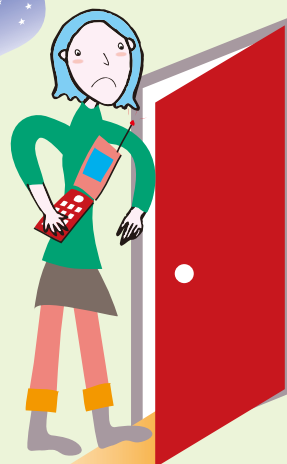
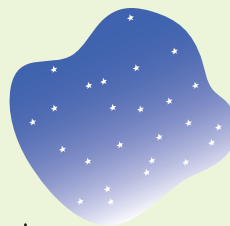
直子「ほんとにねえ……」

浩太郎「そういえば、あいつ、最近よく部屋にこもって遅くまでメールしてるみたいだよ。」

直子「そうだったの……どうしたらいいかしら？中学生で男の子とつきあうのは早いと思うんだけど。」

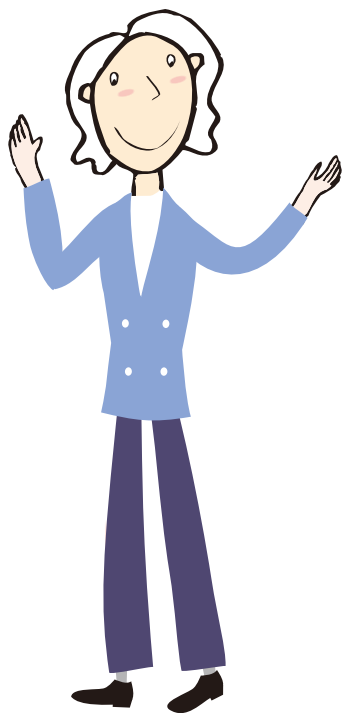
浩太郎「そうかなあ、別にいいんじゃないの。」

一郎「いや、俺も早いと思うな。それにあの状態だとなあ……」



グループワーク

1 子どもと話ができますか



2 子どもの成長ではっとさせられることがありますか

